

# 『臥龍梅』 蔵便り

平成二十七年睦月



皆様 明けましておめでとうございます。今年のお正月は如何お過ごしだったでしょうか。



誠に有り難いことに、昨年末はご注文に製造が追いつきませんでした。従業員一同、連日の残業と休日出勤で頑張りましたが、それでもかなり納品をお待たせしてしまいました。ご愛好家の皆様ならびに特約店さまにはこの場を借りてお詫び申し上げます。年が明けても同様に、何とか一日でも早く商品をお届けできるよう、今年はお正月の休み明け早々から壇詰め作業を開始しております。蔵人も、もちろん蔵で越年して酒造りに励んでおります。現在の製造状況についてご報告いたします。昨年は早稲品種の**五百万石**の純米吟醸をかわきりに年末の**短稈渡船**の純米大吟醸まで38本を仕込みました。そのうち既に20本以上を上槽して新酒として出荷しております。年明けから仕込みの本番が始まります。**寒造り**というように、1年のうちでももっとも寒くて仕込みに好適な1,2月に、**愛山、山田錦、備前雄町**等、高精白の純米大吟醸を製造するのです。この時期になると菅原杜氏以下蔵人たちもいっそう緊張いたします。写真をご覧ください。どのお米も昨年に較べれば出来が良いようで、春3月には必ずや皆様にご満足いただける**開場十里香**や**山田錦 35%の純米大吟醸**をお届けできるものと存じます。楽しみにお待ちしております。

さて、年明け最初のイベントのご報告です。1月8日、JR東静岡駅隣接の大会場、**グランシップ**で今年も静岡商工会議所の賀詞交換会が開催されました。題して**平成 27 年新春会員の集い**。会員、来賓あわせて1,300名が出席し、後藤会頭、川勝静岡県知事、田辺静岡市長、会議所最高顧問の徳川宗家18代当主徳川恒孝氏らの挨拶の後、盛大な祝宴が催されました。このところ数年、会員の地酒メーカーとビール会社が会場にブースを設けてお酒を振舞うのが恒例行事になっており、今年もお声がかかったものです。当社は**山田錦 45%の純米大吟醸造袋吊り**、**菅富士 55%の純米吟醸**等の新酒を提供いたしました。これから仕込む**愛山 40%**、**山田錦 35%の純米大吟醸**が臥龍梅の4番バターだとすると、6,7番コンビくらいのラインアップですが、どのお酒も大好評で持ち込んだ1.8L壇6本は閉会前にすっからかんになりました。ますますファンが増えているのを実感いたします。



さて、今月は皆様お待ちかね、**山田錦 55%の純米吟醸の袋吊り零酒**をご案内いたします。先ほどの例えで言えば臥龍梅の1番バターでしょうか。ふくよかですっきりした味わいと豊潤な香が特長です。数量限定商品ですのでお早めにご注文ください。

厳しい寒さの中、皆様ますますお健やかに。

平成 27 年 1 月 吉 日

敬具

鈴木 克昌